



一般社団法人
山口県作業療法士会

一般社団法人 山口県作業療法士会

それっちゃ

Yamaguchi



No.369



それっちゃデジタル版

巻頭言		2
研修会案内		3
部会・部局より		9
事務局より		10
憧れの先輩紹介		11
しっちょる		12
編集後記		13

巻頭言

モヤモヤと向き合う時間の中で

所属 宇部中央病院
氏名 河野 聡子



実は今、迫りくる学会準備と格闘しながら、この文章を書いています。「まだ本番も迎えていないのに、終わったあとの巻頭言を書くなんて…！」と、頭の中はまさに絶賛モヤモヤ中です（笑）。

ですが、この準備期間を通して、私の心にずっと残っている言葉があります。

「答えはすぐに見えなくてもいい。そのモヤモヤと向き合い、試行錯誤する過程こそが作業療法の過程そのものであり、それをひたむきに続けられる人こそが作業療法士である」準備に追われて「これでいいのかな」と頭を抱えることも多かったこの一年、この言葉に出会ったときは、なんだか背中をそっと撫でてもらったような気持ちになりました。

今年、私は勤続20年という節目の年を迎えました。職場で「プレミアム休暇（自称）」なるものをいただけることになり（プレミアム年齢に達したからでしょうか！）、ふと20年という数字を眺めていて気づいたことがあります。生まれてから二十歳になるまでの時間と、コ・メディカル学院を卒業してから今日までの時間が、ほぼ同じ長さになったということです。「えっ、そんなに時間が経ったの!？」と、我ながら本当に驚いてしまいました。

時間の長さは一緒でも、感じ方はその時々で全然違いますよね。楽しいことに夢中な一時間はあっという間なのに、苦手なことと格闘する一時間は途方もなく長く感じたりします。

今回の学会準備も、まさにその体感時間の連続でした。思うように進まず予想以上に時間がかかったり、やっては修正し、間違えては「すみません!」と謝ってまたやり直したり……。冷や汗をかくような失敗の繰り返しでした。

でも、途方に暮れて困ったとき、いつも手を差し伸べてくれたのは周りの仲間たちでした。カッコつけずに「どうしよう」と迷いを言葉にしてみると、「こんなふうに見てみたら？」と温かいアイデアが次々と返ってくるのです。仲間と一緒にあーでもない、こーでもないで試行錯誤してきた一年は、振り返ってみれば驚くほどあっという間でした。

私生活でも昨年からは、慣れない身の回りの手続きや家事をこなす時間が増えました。要領が悪くて手間取り、大事なことをすっかり忘れて「またやっちゃった…」と自分にイライラすることもしばしばです。でも、その時々でできる工夫をして、完璧じゃなくても「今の自分にとっての最適解」を探していけばいいのかなと、最近は少しずつ思えるようになってきました。年齢を重ねて、ちょっと自分に優しくなれたのかもしれない。振り返れば、これも私なりの「作業療法の過程」だった気がしています。

学会の場にも、きっと参加される皆様が日頃抱えているたくさんの臨床の「モヤモヤ」が持ち寄られるのだと想像しています。その場ですぐにすっきり解決するスマートな答えばかりではないかもしれませんが、けれど、そのモヤモヤをみんなで持ち寄り、「うーん、どうしていいのかな」と一緒に知恵を絞り、最適解を探していく。その泥臭くも温かな対話の過程こそ、明日からの臨床を前へ動かす大きなパワーになるのではないかと楽しみにしています。

今回の学会が、皆様にとって素敵な仲間や新しいアイデア、便利なツールと出会うきっかけになり、帰り道にはちょっと心が軽くなっている……そんな場になれば、準備に奔走した甲斐があったというものです。

日常に戻っても、どうかモヤモヤを一人で抱え込まず、周りの誰かと分かち合いながら、それぞれの「最適解」を気楽に探していけますように。本番に向けてラストスパートをかけつつ、皆様と会場でお会いできるのを心から楽しみにしている私から、学会にご参加いただいた皆様、お会いできなかった県士会員の皆様、学会にお力添えをいただきましたすべての皆様へのメッセージです。

研修会案内

県士会主催の研修会案内

「運転と地域移動支援委員会勉強会」のご案内

作業療法士にとって、対象者の復職や社会参加を支える上で「運転再開・継続」への支援は重要なテーマの一つです。この度、運転と地域移動支援委員会では「改造車（運転補助装置）に関する支援について」をテーマとした勉強会を開催いたします。座学はもちろんのこと、今回は自動車学校と福祉車両業者のご協力のもと実際に改造車の運転体験を予定しています。この機会にぜひ参加をお願いします。

1. 日 時：令和8年11月1日（日） 9：30～12：00（9：15より受付開始）
 2. テー マ：改造車（運転補助装置）に関する支援について
 3. 場 所：湯田自動車学校（山口市葵2丁目4-55）
 4. 対 象：山口県作業療法士会会員
 5. 参加人数：30名（先着順・人数制限あり）
 6. 形 式：対面
 7. 内 容：9：15～9：30 受付
9：30～10：20 座学
 - ・改造車、改造車に関連する法制度の紹介（ウェルビー広島株式会社）
 - ・改造車を用いた教習の実際（湯田自動車学校）
 - ・改造車を用いる際のOTの支援について（山口県作業療法士会）
 - 10：20～10：30 休憩・準備
 - 10：30～11：40 運転体験
 - 11：40～12：20 グループワーク
 - 12：20～12：30 まとめ・質疑
 8. 参 加 費：500円（当日会場にて支払い）
 9. 生涯教育：日本作業療法士協会 基礎ポイント（2ポイント）付与対象研修
 10. 申込方法：下記のQRコードよりお願いします。
- 山口県作業療法士会会員でかつJAOTポイントが必要な方は、山口県作業療法士会および日本作業療法士協会の会員証（研修受講カードではありません）の確認を行います。お手元に各会員証のデータを用意してお申し込みください。

申込期限 令和8年10月26日（月）

11. 注 意 点：当日の急な欠席や遅刻などについては、下記の番号に電話連絡をお願いします。
050-3199-1570（当日限定）
12. 問合せ先：運転と地域移動支援委員会 drive.reha.yot@gmail.com



申し込み QR コード

「令和8年度学術部主催 第1回定期研修会」のご案内

「令和8年度学術部主催 第1回定期研修会」のご案内

今回は、話題の「メタ認知」を学ぶ！

私たちの思考のクセや偏りに気づき、柔軟な視点を育むMCT（メタ認知トレーニング）をテーマに、MCT-Jの理事長・石垣先生をお招きし、その実践をわかりやすくご紹介します。初心者大歓迎！対人支援だけでなく、ご自身の日常や人間関係を見つめ直すヒントが満載です。専門領域を超えてぜひ奮ってご参加ください。

1. 日 時：令和8年11月8日（日） 10：00～15：30 （受付9時30分～）
2. 会場（対面形式）：吉南病院
〒747-1221 山口市鑄銭司3381
3. テーマ：メタ認知トレーニング（MCT）～現場で活かす 知って得する新たな視点と可能性～
午前の部 10：00～12：00
・メタ認知トレーニング MCT の概要と実践
午後の部 13：00～14：30
・メタ認知の活用の広がり
・国内外の動向、今後の可能性と課題
4. オプション 14：40～15：30・高齢者支援に関する講師と意見交換会（有志）
5. 講師：石垣 琢磨先生（東京大学 大学院総合文化研究科 教授／医師・臨床心理士）
6. 対象者：県士会員 OT 学生 多職種
7. 参加費：県士会員（OT）：1,000 円、他職種：2,000 円、
非県士会員（OT）：5,000 円 学生（県内）：無料 学生（県外）：500 円
8. 申し込み支払い〆切：10月25日（日） 支払い〆切：10月29日（木）
9. 申し込み方法：右 QR コードから

<https://forms.gle/w6FiJT1DNh5uY1A26>



問い合わせ先：医療法人和同会 吉南病院

TEL083-986-2111

Mail：kitsunan.reha@gmail.com

令和8年度 第1回周南・柳井地区勉強会

お世話になっております。周南・柳井地区勉強会のお知らせです。

日時： 令和8年11月27日（金）19：00～20：30

場所： zoom によるオンライン **対象者：** 作業療法士

内容： セラピストが知っておくべき
住環境の知識と考え方について

講師： 木原 秀也 （徳山リハビリテーション病院 認定作業療法士）
福祉用具プランナー管理指導者

退院前訪問でセラピストがどこを見て、何を評価し、どのように福祉用具の選定に繋げるのか、明日からの退院支援に活かせる視点を、一緒に身につけてみませんか？

参加費： 作業療法士会員 無料 OT 非会員：500 円

申込方法： 下記 QR コードよりお申し込みください。 申し込み締切日：11月24日（火）

OT 基礎ポイント： 参加により 1 P 付与

支払方法： 申し込み後、担当より支払いのご案内メールを送信いたします。
ピーテックス（Peatix）を通じての支払いとなります。

【注意事項】

- ピーテックスの参加費お支払いには、クレジットカード以外は手数料がかかります。
- 手数料は参加者の負担となりますのでご了承ください。
- 原則として参加費の返金はいたしません。
- 施設よりまとめて支払う場合は、事務局にご連絡ください。

申し込みはこちらのQRコードから



連絡先

医療法人社団 生和会 周南リハビリテーション病院 リハビリテーション部 作業療法士 御書正宏



TEL：080 - 5608 - 7321



Mail：yot.shunan.yanai@gmail.com



「事例検討・報告会」のご案内

この度、学術委員会で事例検討・報告会を行います。今年度は年1回の開催です。
来年度から登録制度となる事で事例検討・報告会としては最後となります。皆様のご参加をお待ちしております。

1. 日 時：令和8年12月13日（日） 10時～16時 （受付9時30分～）
2. 会 場（形式）：山口コ・メディカル学院
3. 対 象 者：県士会員
4. テー マ：「9. 事例検討・10. 事例報告」
5. 参 加 費：1,000円 非会員2,500円（終日一律）
6. 支払方法：申し込み後、担当より支払いのご案内メールを送信いたします。
ピーテックス（Peatix）を通じての支払いとなります。

【注意事項】

ピーテックスの参加費お支払いには、クレジットカード以外は手数料がかかります。
手数料は参加者の負担となりますのでご了承ください。
原則として参加費の返金はいたしません。
施設よりまとめて支払う場合は、事務局にご連絡ください。

7. 参加条件：

【9. 事例検討のみ履修を希望の方】

- ・「8. 事例検討方法論」まで履修済みであること
- ・研修内で必ずディスカッション（質疑や発言）をすること

【10. 事例報告のみ履修希望の方】

- ・「8. 事例検討方法論」「9. 事例検討」まで履修済みであること
- ・発表方法：パワーポイント 提出用レジュメA4 2枚をA3 1枚にする
- ・発表時間：1名10分＋質疑応答20分

【9. 事例検討 10. 事例報告を同日に履修を希望される方】

- ・「8. 事例検討方法論」まで履修し「9. 事例検討」「10. 事例報告」を希望の方
- ・午前に「9. 事例検討」を履修し午後に「10. 事例報告」を履修となります

8. 支払期間：令和8年8月1日（土）～令和8年12月3日（木）
9. 申込方法：<https://forms.gle/JjCKyCyrCm5JxsKg9> より必要事項を記入して下さい。
右記のQRコードからも申込可能



10. 申込期間：令和8年8月1日（土）～令和8年11月13日（金）
11. 問合せ先：山口県立総合医療センター 角 健輔

E-mail：rihabiri@ymghp.jp

* 勉強会・研修会について、**遅刻・途中退席等が合計15分以上確認された場合**は、生涯教育ポイント付与、ならびに受講証明は原則認められませんので、ご注意ください。

令和 8 年度 地域リエイブルメント推進委員会第 2 回研修会のご案内

地域リエイブルメント推進委員会では、今年度も人材育成基礎研修を開催いたします。昨年度に引き続き、池田晶代 OT を講師にお迎えし、「動機づけ面接」をテーマに、講義と演習を通してじっくり学びます。

OT が人を支援するとき、知識や技術だけでなく、相手の思いや価値観を知り、一緒に考える「対話」が大切です。地域の暮らしや資源を知ることが、目の前の対象者の生活をより広く捉えることにつながり、普段の臨床にも活かすことができます。

「地域のことはよく分からない」という方も大丈夫です。若手から中堅、ベテランまで、ぜひご参加ください。また、昨年度受講された方のリピート参加も大歓迎です。同じ講義でも、経験を重ねることで新たな気づきが生まれます。何度も学び直すことで、より深い対話力につながっていきます。

この研修を、地域を知り、日頃の関わりを見つめ直すきっかけにしてみませんか。皆さまのご参加をお待ちしています。今年度 9 月 4 日の研修を受けていなくても参加可能です

1. 地域リエイブルメント推進委員会 人材育成基礎研修
「地域初心者 OT のための第一歩 ～地域を知り、対話する OT へ～」
2. 日 時：令和 8 年 12 月 5 日（土） 10 時～15 時 （受付 9 時 30 分～）
3. 会 場：山口県立総合医療センター（対面研修） 〒747-8511 山口県防府市大字大崎 10077
4. 対 象 者：作業療法士、他職種（PT、ST） 先着 40 名
※山口県士会員に限らず、中四国 9 県の作業療法士の皆さまにもご参加いただけます。
※勤務領域・経験年数は問いません。地域支援の経験がない方も大歓迎です。
※昨年度の研修を受講された方のリピート参加も大歓迎です。
5. 内 容：
 - 1) 事前動画視聴（後日、担当者より YouTube の URL を送付します）
「地域支援事業の基礎知識」と「各市町の地域支援事業」を対面研修までに視聴していただきます。
※過去に地域リエイブルメント推進委員会（旧 地域支援事業班）の人材育成基礎研修受講者、他県士会の方は必須ではありません。
 - 2) 対面研修 講義・演習：動機づけ面接について 講師：吉南病院 池田 晶代 OTR
6. 参 加 費：県士会員（他県士会含む）1,000 円 非県士会員（OT）5,000 円
他職種（OT 以外）2,000 円
7. 支払方法：申し込み後、担当より支払いのご案内メールを送信します。Peatix を通じての支払いとなります。
※注意事項：Peatix の参加費お支払いには、クレジットカード以外は手数料がかかります。手数料は参加者の負担となりますのでご了承ください。原則として参加費の返金はいたしません。
8. 申込・支払期間：令和 8 年 10 月 1 日（木）～令和 8 年 11 月 27 日（金）21 時まで
9. 申込方法：<https://forms.gle/EkmhPwEqr7ymjS4d9> から必要事項を記入して下さい。
（添付の QR コードからも申込可能）申込後、確認用のメールが送信されます。届かない場合は、申込時のメールアドレスが違っている可能性がありますので、再入力をお願いします。
10. 問合せ先：井上 清隆（長門総合病院） E-mail：yamaot.chiiki@gmail.com



申し込みフォーム

他団体主催の研修会案内

「第20回 維新リハビリテーション研究会」のご案内

平素より当研究会にご支援頂きまして誠にありがとうございます。

第20回 維新リハビリテーション研究会を下記の通り実施致します。要項をご一読のうえ、下記 QRコードより参加案内希望のご登録をお願い致します。ご登録頂きましたアドレスに当日の案内をお送りいたします。前回の募集にてご連絡を頂いた先生は、ご登録は不要です。

1. 日 時：2026年11月25日（水） 18:30 から 20:00
2. 開催形式：Web（ZOOM）
3. 参加費：無料
4. 生涯教育：日本作業療法士会 基礎ポイント1ポイント
5. 内 容：整形外科：「骨粗鬆症に対するリエゾンサービス」 18:30～19:00
 整形外科：「関節拘縮とその対応 1」 19:00～19:30
 整形外科：「関節拘縮とその対応 2」 19:30～20:00
6. 講 師：梶田 芳徳：済生会下関総合病院
7. 注 意 点：
 1. 参加証明書配布のためインターネット環境下の PC で参加をお願いします。
 2. 1名につき1つのアドレスでご登録下さい。
 3. 病院、施設などのアドレスは避け、個人のメールアドレスをご登録ください。
 4. 複数人での視聴は可能ですが、ポイントはご登録のアドレスの方のみとなります。
 5. 講義中に提示したスライドなどの資料配布はありません。
8. 問い合わせ先：

維新リハビリテーション研究会 森脇 善幸（もりわき よしゆき）
 メールアドレス：ishin.rehabili@gmail.com



募集案内

作業療法士（身障領域）募集！！



山口大学医学部附属病院
リハビリテーション部

募集人数：若干名

応募締切：令和8年10月30日（金）17時必着

随時部門見学受付中。経験者歓迎♪

見学フォーム：<https://forms.gle/gVKdEMPJPY2P56sb6>

見学フォーム入力完了しましたら、

総務課人事係（電話：0836-22-2015 メール：me203@yamaguchi-u.ac.jp）

までご連絡ください。詳細はホームページ（QRコード先）をご参照下さい。



見学フォーム



ホームページ

部局・委員会より



「2026年度 啓発活動ボランティア協力をお願い」

山口県作業療法士会は県内で今年度も啓発活動を行います。つきましては当日、啓発活動のボランティアスタッフを募集したいと思います。

学生ボランティアも募集します。県内の作業療法士の先輩との交流の機会になれば幸いです。（学生ボランティアにつきましては、当士会からボランティア保険に加入いたします）

お忙しい時期とは存じますが、出来るだけ多くの方に参加して頂きたいと思いますので、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

啓発活動一覧を記載しております。参加可能な方は、下記申し込みフォームからご回答ください。

○啓発活動一覧

<岩国地区>

■「地域包括ケア推進大会」

日時：令和8年11月29日（日）

12：00～15：00（予定）

場所：市民文化会館

<山口・防府地区>

■「令和8年度おごおり健康まつり」

日時：令和8年11月3日（火）

10：00-14：00（予定）

場所：山口市小郡保健福祉センター

■「レノファ山口対ロアッソ熊本ホームゲーム」

日時：令和8年12月6日（日）

10：00-14：00（予定）

場所：維新みらいふスタジアム

*啓発活動してレノファを応援しよう！

<宇部・小野田地区>

■「第17回SOS健康フェスタ」

日時：令和8年11月15日（日）

9：00-14：00（予定）

場所：厚狭地区複合施設



<周南・下松地区>

■「ぶち元気がいいね！フェスタ」

日時：令和8年10月12日（月）（予定）

8：30-14：30（予定）

場所：周南市津田恒美メモリアルスタジアム

■「令和8年度下松市福祉健康まつり」

日時：令和8年11月8日（日）

8：30-14：30（予定）

場所：下松タウンセンター中央広場及び
スターピアくだまつロビー



○申し込みフォーム：<https://forms.gle/XnwRbztBeTqWGQbJ8>

問い合わせ

上岡 純 山口リハビリテーション病院 リハビリセンター

TEL：083-921-1616 E-mail：ueoka.jun.0827@gmail.com

事務局より

着文書

【事務局より】

(R8.8.6～R8.9.8)

＜他県士会ニュース＞

群馬県 ニュースNo.165

兵庫県 ニュースNo.92

長野県 ニュースNo.246

北海道 ニュース No.187

広島県 ニュース No.267

施設情報

事務局より

(R8.8.6～R8.9.8)

施設情報

＜新規施設＞

(宇部地区)

社会福祉法人神原苑中部第2地域支援センター

〒755-0061 山口県宇部市若松町3-10

TEL:0836-39-6131

財務

正会員の方へ本年度お送りした振込用紙は、使用期限が6月末までです。

現在は使用できませんので、会費の納入がまだの方は、郵便局の振込用紙を利用して至急振込をお願いします。

郵便局からお振込の方は指定の振込用紙に金額8,000円と記入し振り込んでください。

- ・会員証が届くまでは払込受領証を必ず保管しておいてください。
- ・郵便局に振込用紙がありますので、会員氏名・OT協会会員番号を記入し、年会費(¥8,000)を下記まで振り込んでください。
- ・間違えて8,100円の納付をされた場合は、超過分返金いたしませんので、ご了承ください。

【会費振込先】

郵便振替口座 記号番号：01590-5-11556
加入者名：山口県作業療法士会

ゆうちょ銀行 一五九支店 当座預金 0011556
加入者名：山口県作業療法士会

お問い合わせ先：山口県作業療法士会事務局

TEL：083-920-0171

＊職場の異動などがある場合、振込用紙に変更事項の記入だけでは会員データが更新されません。異動届の提出をお願いします（県士会のホームページからも変更出来ます）。

新理事しゅちよる？



田谷 由桂里

山口市健康福祉部高齢福祉課
(基幹型地域包括支援センター)

この度、理事を拝命いたしました。
会員の皆様、どうぞよろしくお願い申し上げます。

これまで県士会では、地域リエイブルメント推進委員会および地域保健総合推進委員会で活動してまいりました。また、日本作業療法士協会の地域包括ケア推進班副班長としても、成果物の発信に携わらせていただいております。地域共生社会の実現に向け、これからも地域で活躍できる作業療法士さんがもっと増えてほしい。その想いを胸に、現場で奮闘する皆様がいきいきと専門性を発揮できるよう、私にできることにしっかり向き合っております。会員の皆様のお力も借りながら、県内の作業療法の輪をさらに広げていきたいと考えております。温かいご指導とご協力を、どうぞよろしくお願い申し上げます。



2026.10 | Vol.2

私のロールモデル！ 憧れの先輩OT紹介！

作業療法室

小林 理史 先生

所 属：光風園病院

経験年数：8年目

専 門：認知症・高次脳機能



推薦者：末永和波さん（3年目）

作業療法士として勤務されている先輩であり、私が1年目の時にプリセプターとしてご指導いただいた目標とする存在です。常に患者さん一人ひとりに丁寧に向き合い、その人らしい生活を大切にされた関わりをされている点が印象に残っています。特に、患者さんの職場環境や自宅での生活背景を踏まえ、実践的で具体的な訓練を組み立てている点を尊敬しています。また、私が担当患者さんへのアプローチに悩んでいる際には、お忙しい中でも時間を作ってください、親身にご指導いただきました。さらに、日々の観察やコミュニケーションを通して、退院後の生活における課題に気づき、個々に応じた支援につながっている姿を見てすごく勉強になっています。

小林さんからのメッセージ

末永さん、素敵な紹介をありがとうございます。こうした機会はあまりないので少し恥ずかしいですが、嬉しいです。私自身、目の前の患者さんには、今何が必要で、限られた時間の中で自分に何ができるか、自分がやっている事が本当に患者さんの為になっているのか、色々なことを日々模索し、時に失敗し、一喜一憂している最中です。末永さんの患者さんとしっかり向き合う姿や、いろんなスタッフの意見を聞き、自分なりの答えを見つけていく姿には頼もしさを感じます。私の周りにも尊敬する先輩や同僚、頼りになる後輩ばかりで、経験年数に関係なく良い刺激を貰っています。皆で力をあわせ、一緒に成長していきましょう。

話のネタの
豆知識！

しっちよる？



秋の紅葉が彩り始めると各地の名所を観光しに出かけたくありませんか？県内に出かけるのもいいですが、思い切って飛行機にのって遠くまで旅行するのもいいのではないのでしょうか？

山口県では、「山口宇部空港（宇部市）」「岩国錦帯橋空港（岩国市）」の2つがあります。県内の住んでいる地域によって、使う空港が異なるのではないのでしょうか？

複数の空港を持つ都道府県は15あり順位は以下のようになっています。

1. 北海道 — 14
2. 沖縄県 — 12
3. 鹿児島県 — 8
4. 東京都 — 7
5. 長崎県 — 6
6. 大阪府・島根県 — 3
8. 新潟県・石川県・愛知県・兵庫県・山口県・福岡県・熊本県・岡山県 — 2

複数の空港を持つのには、それぞれ理由があり北海道や沖縄県など道内の移動が遠いという理由や、離島があるために複数の空港が必要なところもあれば、空港ごとに役割分担しているところもあります。

山口県の場合は、東西に長い地理的な理由が挙げられますが、少々特殊な理由があります。山口宇部空港は県全体の航空拠点として1966年に開港した、山口県が管理する民間空港です。一方で、岩国錦帯橋空港は2012年に開港しましたが、もともとの滑走路は米軍の岩国基地のもの。つまり、米軍基地と民間航空が共用する「軍民共用空港」です。

国交省の分類でも、山口宇部空港は「特定地方管理空港」なのに対して、岩国錦帯橋空港は「共用空港」と明確に別カテゴリーとなっています。

岩国錦帯橋空港が開かれるまでには、様々な歴史がありますが、現在ではなくてはならない空港となりました。皆さんも是非、遠出される際は活用してみてはいかがでしょうか？



記事の掲載依頼について

☆ 原稿締め切り日は定例で毎月第2日曜日としております。（変更の場合あり）
 次回11月号（No. 370）は令和8年10月11日が締め切りで、発行日は令和8年11月1日頃です。記事掲載希望の方は下記E-MAILアドレスへ送ってください。

E-mail : yot_news@hotmail.co.jp

（書式はWord、フォントは明朝10.5P 英数字は半角でお願いします。）

*編集の都合上、レイアウト等一部変更させていただくことがあります。

ご了承ください。

☆ ニュースに対するご意見、ご感想をお待ちしています。

＜県士会ニュース編集委員会＞ 編集委員長：YICリハビリテーション大学校 石丸 拓也
 (TEL) 0836-45-1000 (FAX) 0836-45-1010



山口県作業療法士会
LINE公式アカウント



山口県作業療法士会
公式Instagram



それっっちゃデジタル版

【編集後記】

宿題で4桁÷3桁の割り算の筆算を解く小学4年生の息子。
 なかなか解けず、5問解くのにかかっている中、教えることに。
 やり方を伝えてもなかなか難しく、さらに悩む息子。
 そして横で悩む父親としての自分。「あれ…自分が試されてる」と、
 ふと気づき、どうやったら分かりやすく伝えられるかを考えてみる。
 人に伝えることの難しさを身に染みて感じる瞬間でした。



文責：鍵本



月1回発行

- 発行：山口県作業療法士会 ニュース編集委員会
- 編集担当：石丸 拓也（専門学校 YICリハビリテーション大学校）
 山本 隆次（医療法人 愛の会 光風園病院）
 吉長 卓真（医療法人社団 宇部中央病院）
 鍵本 州英（介護老人保健施設 寿光園）

□ 印刷所：社会福祉法人山口県コロニー協会経営 ワークショップ・山口 コロニー印刷



《一般社団法人 山口県作業療法士会 事務局》

〒753-0851 山口県山口市黒川 2572-1 メゾン西京 103

事務 児玉・岡崎(TEL/FAX: 083-920-0171 E-mail: ymgc-ot@ymgcot.onmicrosoft.com)

Web: <http://www.y-ot.jp/>

